

受付	令和6年2月21日
	午前・午後10時00分

一 般 質 問 通 告 書

令和6年 2月21日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 湯本辰雄

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1, 各種助成金について	<p>本村には村民の豊かな生活を送るために様々な助成金事業に取り組んでいます。そこで、高齢化に伴い聞こえにくくなったとき、補聴器を利用することにより従来の生活を継続することができます。しかし購入には高額であったり、慣れるまでの時間が必要ですので、購入に躊躇される方がおられます。また近年、「高齢化に伴う帯状疱疹の発症が増加している」とも言われています。帯状疱疹は、様々な病気の後や疲労が積み重なった場合に発症する、強い痛みを伴った病気です。完治に時間がかかることで痛みが続いてしまう場合があります。</p>
	<p style="text-align: center;">質 問 要 旨 と 質 問</p> <p>1、市民生活に必需品である補聴器は高額になりますので、補聴器購入に当たり助成制度の創設を求めます。</p> <p>2、帯状疱疹は強い痛みを伴った病気ですので、帯状疱疹予防ワクチン接種にたいし、強い期待をされています。接種料金は保険適用ではありませんので高額になります。本村でも帯状疱疹予防ワクチン接種への助成制度の創設を求めます。</p>
質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
2, 子供医療費の完全無料化について	<p>現在18歳までの医療費が無料化されています。しかし、1レセプト500円の自己負担金があります。近年、県下でも高校性までの医療費を、完全無料化する自治体が増加しています。様々な子育て施策の中ではあるが、子供を持つ家庭にとっては重要は施策になります。</p> <p>県では、現在小学3年生までの医療費負担を行っていますが、令和6年から中学3年生まで拡充することになりました。</p>
	<p style="text-align: center;">質 問 要 旨 と 質 問</p> <p>1、子育て施策として、県の医療費負担拡充により、ここで生まれた財源をもとに、本村もこの機会に高校性までの医療費自己負担を完全無料化することを求めます。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。